



地域の姿を正しく認識していますか？
統計データを用いた精度の高い経営判断のために

統計ビッグデータ解析システム

RESAS

研修会

2020 2.13 木

13:00～

in 福知山公立大学

参加費無料 / 定員40名

行政向けに政策立案の支援ツールとして登場した「RESAS (地域経済分析システム)」は、実は誰でも無料でタブレットやご自宅のパソコンから利用できる解析システムです。知っているのと知らないのとでは大違い!! この機会に RESAS の使い方を学び、自分の力で地域の姿を知り・分析し・活かせる手段を身につけましょう。

●何ができるの？

地域に関する様々なデータ(産業、人の動き、人口動態など)を、簡単な操作で地図やグラフに可視化(見える化)でき、これまでの経験や勘でしか判断できなかったことを、統計やビッグデータから分析できます。

●参加対象者

観光業、サービス業、飲食店など、この街の住民や来訪客を対象とした事業を営んでいる方などをはじめ、北近畿の現状を自分で調べてみようと思われる方ならどなたでも OK!! お気軽にご参加ください。

研修スケジュール

13:00～13:10	開会・自己紹介
13:10～14:10	RESASの使用法と応用事例の紹介
14:10～15:10	操作演習
15:10～16:10	グループ討議
16:10～16:50	発表

 福知山公立大学
The University of Fukuchiyama

北近畿地域連携センター
Kita-re

講師：福知山公立大学 准教授 井上 直樹 (博士：先端マネジメント)

お申し込みは ※定員になり次第締切
0773-24-7151

FAX 0773-24-7152 E-mail kita-re@fukuchiyama.ac.jp

RESAS 登場の背景

地域経済を真の意味で
活性化させるためには…

- K(勘)K(経験)O(思い込み)を排除
- 地域の現状・実態を正確に把握
- 将来の地域を客観的に予測する必要性
- 地域の特性に応じた政策の立案

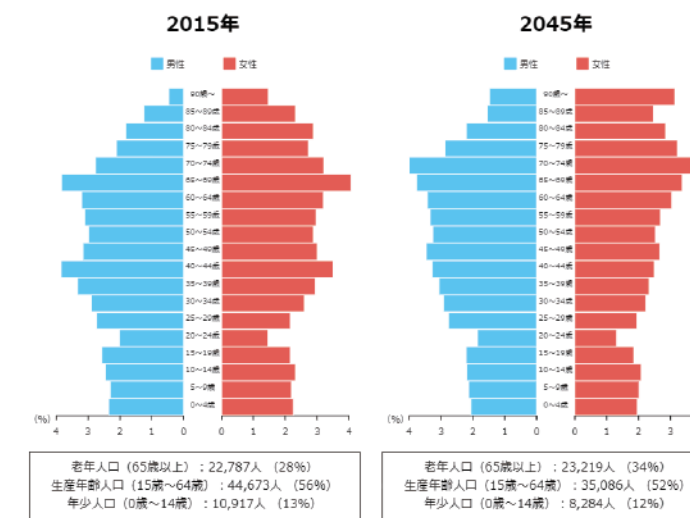
自治体の政策立案に
求められる要素

- 1 客観データに基づく施策の立案
- 2 実行した施策の継続的な結果検証

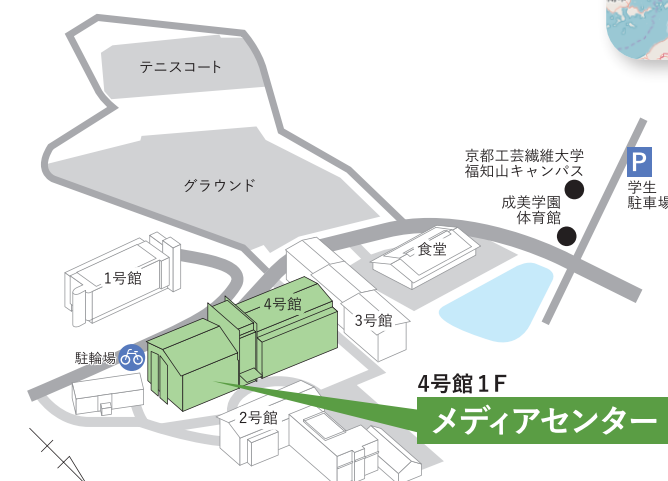


自治体の地方創生における
政策立案を実行する為の
情報支援ツール

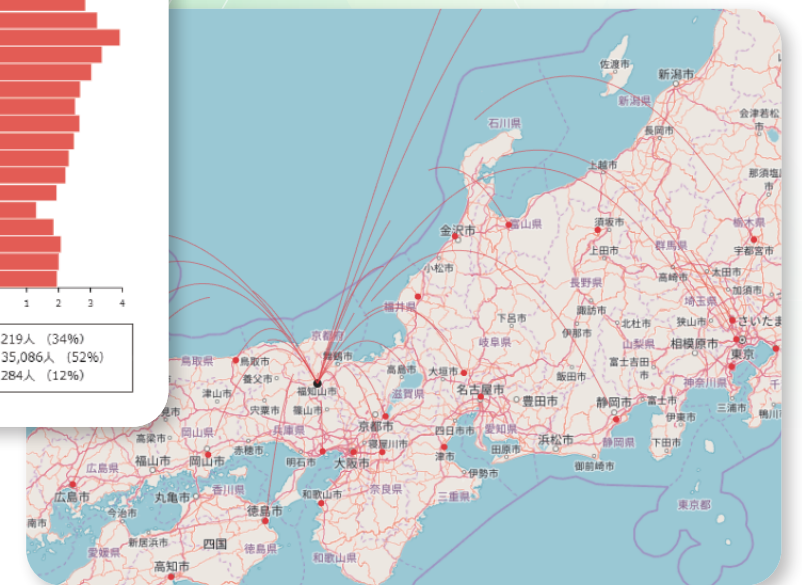
地方創生・地域活性化は
自治体だけの課題ではない
自らの地域を活性化したい多様な主体や
地域住民も活用が可能



▲福知山市の人口ピラミッド



▼福知山市へのビジネス等の人口流入動向



研修会場

福知山公立大学4号館1Fメディアセンター
(京都府福知山市字堀 3370)

※駐車場は「学生駐車場」をご利用ください。